

## 中学校編 第2部 2 「命のたいせつさ」

- 1 学 年 第2学年
- 2 主題名 命の大切さ
- 3 内容項目 3 - (1) 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。
- 4 テーマ B かけがえのない命、生と死の重さ
- 5 主題設定の理由
  - (1) ねらいとする価値  
近年、小・中学生が被害者や加害者になる事件が多発している。生徒たちは、自他の命がかけがえのない大切なものであることを十分承知しているはずなのに、言葉や暴力で他の人を傷付け、いじめや自殺等、自他の生命を軽視する行動につながることもある。中学生という段階においては、人間の誕生の喜びや死の重さ、生きることの尊さ、共に生きることの素晴らしさなどを考えることから、自他の生命を尊重し力強く生き抜こうとする心を育てるとともに、生命に対する畏敬の念を育てたい。
  - (2) 資料について  
本資料は、同じクラスの友達がいやがらせを受けていたことに加え、病気になって亡くなってしまったことから、「命の大切さ」や「死」について考えている中学生の作文である。同じ教室で共に過ごした友達の「死」を受け止めなければならないつらさや悲しさに共感させ、自他の命の大切さを改めて考えさせたい。
- 6 各教科等との関連  
人権教育  
特別活動
- 7 本時のねらい  
たった一つしかない生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を大切に守ろうとする心情を育てる。
- 8 授業改善の視点

- (1) 命の大切さを考えさせる、最近の事件や事故のニュースの準備  
最近の事件や事故のニュースから、現実の問題としてとらえさせる材料とする。
- (2) 書くことにより、じっくり考えさせるワークシートの工夫  
命にかかわる重みのある主題であるだけに、じっくり自己内対話ができるよう、ワークシートの活用をする。
- (3) 新聞記事「もらった臓器」の活用  
ドナーから臓器提供を受け、精一杯生きようとしている岩井さんの生き方から、「命の大切さ」を感じ取らせる。

9 本時の展開

過程	学習活動	主な発問 予想される生徒の反応	指導上の留意点	資料・評価等
導入	1 「命」にかかわる事件や事故について考える。	<b>最近の事件や事故で、「命」にかかわって気になるものはありますか。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近の事件や事故のニュースから、中学生にかかわるものを紹介する。</li> <li>・10代の子ども死亡原因を紹介する。</li> </ul>	最近の事件や事故のニュース 10代の子ども死亡原因
展開	2 資料の前半を読み、「いやがらせ」について考える。  3 資料の後半を読んで、「死」について考える。  4 「命」の重さに気付いたり、「命」の尊さを実感したりしたことについて考える。	<b>いやがらせを受けていたNちゃんは、どんな気持ちで、どんなことを考えていただろう。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無視されるのは、つらい。</li> <li>・鼻水は、鼻炎のせいなのに分かってくれない・・・</li> <li>・学校はつまらない。</li> <li>・学校へは行きたくない。</li> <li>・生きているのがつらい・・・</li> </ul> <b>筆者の「一度目の涙」と「二度目の涙」の違いは何だろう。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一度目の涙は、友達の「死」に対する悲しみの涙。二度目の涙は、いやがらせを受けていた時に何もなかったことへの後悔の涙。</li> <li>・なぜ、いやがらせを受けていたときに、助けなかったのか。死んでしまっただけでは、あやまることもできない。</li> <li>・いやがらせを受けていたときに、誰も味方にならなかったことが、病気の原因になったのではないか。</li> </ul> <b>「命」の重さに気付いたり、「命」の尊さを実感したりしたことは、ありますか。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族（おじいちゃん、おばあちゃん）の死を経験した。</li> <li>・自転車に乗っていて自動車と接触した。</li> <li>・重い病気になって入院した。</li> <li>・飛行機事故で一度に多くの人々が亡くなった</li> <li>・世界の中には飢餓で亡くなる子ども達が多い</li> <li>・自ら命を絶つ中学生がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いやがらせ（いじめ）という行為が、どれだけ相手を傷付けるか、生きる気力を奪っているかということに気付かせる。</li> <li>・友達の「死」に対する涙の意味を、じっくり考えさせる。</li> <li>・自分の身の回りの出来事、テレビや書物、人から聞いたことなどを思い出させる。</li> </ul>	ワークシート  ワークシート  ワークシート たった一つしかない生命の尊さを理解し、かけがえない自他の生命を大切に守ろうとする気持ちをもととしている。
終末	5 教師の話を書く。	<b>「もらった臓器」という岩井さんの話をします。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の命を大切に生きることが、他者の命を大切にすることにもつながるという視点で話をする。</li> </ul>	新聞記事「もらった臓器」

